

# 平成23年第7回佐渡市議会定例会会議録（第7号）

平成23年12月15日（木曜日）

議事日程（第7号）

平成23年12月15日（木）午前10時00分開議

第1 議案第148号

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（28名）

1番	松本正勝	君	2番	中川直美	君
3番	中村剛一	君	4番	白杵克身	君
5番	金田淳一	君	6番	浜田正敏	君
7番	廣瀬擁	君	8番	小田純一	君
9番	小杉邦男	君	10番	大桃一浩	君
11番	中川隆一	君	12番	岩崎隆寿	君
13番	中村良夫	君	14番	若林直樹	君
15番	田中文夫	君	16番	金子健治	君
17番	村川四郎	君	18番	猪股文彦	君
19番	川上龍一	君	20番	本間千佳子	君
21番	金子克己	君	22番	根岸勇雄	君
23番	近藤和義	君	24番	祝優雄	君
25番	竹内道廣	君	26番	加賀博昭	君
27番	佐藤孝	君	28番	金光英晴	君

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により出席した者

市長	高野宏一郎	君	副市長	甲斐元也	君
総合政策監	藤井裕士	君	会計管理者	本間佳子	君
総務課長	山田富巳夫	君	総合政策課長	小林泰英	君
行政改革課長	清水忠雄	君	島づくり推進課長	藤井光	君
財務課長	伊貝秀一	君	地域振興課長	計良孝晴	君

農林水産 課長	渡	辺	竜	五	君	学校教 育長	山	本	充	彦	君
社会教 育長	渡	邊	智	樹	君	学課 務 局 幹 理 會 長	木	下		勉	君

---

事務局職員出席者

事務局 長	名	畑	匡	章	君	事務局次 長	村	川	一	博	君
議事調 査係	中	川	雅	史	君	議事調 査係	太	田	一	人	君

午前10時00分 開議

○議長（金光英晴君） おはようございます。ただいまの出席議員数は27名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

---

発言の訂正

○議長（金光英晴君） ここで、申し上げます。

12日の本会議に追加上程した議案第147号、東・南統合中学校校舎改築・改造（建築）工事請負契約の質疑において、竹内道廣君の質疑に対し、鈴木契約管理主幹から予定価格の事前公表制度について平成21年度から取りやめた旨の答弁がありました。これを平成22年度から取りやめた旨に訂正したいとの申し出がありました。よって、会議規則第65条の規定に準拠して、議長において当該発言の訂正について許可いたしましたことをご報告いたします。

〔「ちょっと待ってよ、議長。議事進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（金光英晴君） 加賀博昭君。

○26番（加賀博昭君） 議長にお尋ねしますが、その旨が議長のところへ届いたのはいつですか。

○議長（金光英晴君） 13日でございます。

加賀博昭君。

○26番（加賀博昭君） 少なくともそういう本会議での訂正がなされるときは、担当課長は同席しなければならない。きょうもう間に合わぬと思うから、きょうは勘弁してやるが、今後このようなことのないように。そのぐらい厳粛なものだという認識が足らぬから、今のようなことがさっとやられてしまう。少なくとも担当課長はそこに座ってそれを拝聴するという、そのぐらいの緊張感というものが要るのだということを指摘しておきます。

---

日程第1 議案第148号

○議長（金光英晴君） 日程第1、議案第148号 平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第10号）についてを議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。

市長、高野宏一郎君。

〔市長 高野宏一郎君登壇〕

○市長（高野宏一郎君） おはようございます。それでは、早速議案第148号を説明させていただきます。

平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第10号）について。本予算案は、既定の歳入歳出予算額にそれぞれ1億5,025万円を追加し、予算総額を498億8,083万3,000円とするものであります。補正内容は、JA羽茂おけさ柿選果場設備改修事業に対する補助金を増額するもので、その財源として国庫支出金など予算計上するものであります。

ご審議のほどよろしく願いいたします。

○議長（金光英晴君） これより質疑に入ります。

議案第148号 平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第10号）についての質疑を許します。

村川四郎君。

○17番（村川四郎君） これは、非常に私はいいいことだと思ひまして、質問させていただきます。

たしか平成十八、九年ぐらいにこの議会で一般質問の中に、一日も早く平種柿のトップブランドである「まるは」の柿を守るために赤泊で優秀な柿農家の人たちを加えるべきであるという質問をしたときに、あのころはとんでもないという、JAが違うのに何言うのだというような感じだったのですけれども、やっぱりこういう感覚がないと、なかなか佐渡ブランドはできないと思います。これ「まるさ」で、赤泊で今までつくっていた人たちが「まるは」になるわけですね。そうすると、市場価格にして単純にどのぐらいアップになるわけですか。

○議長（金光英晴君） 渡辺農林水産課長。

○農林水産課長（渡辺竜五君） お答えいたします。

今市場価格のアップについては、具体的に赤泊がなくなったから、赤泊の分を羽茂に持っていったから、簡単に市場が上がるということではないというふうに考えております。そういう部分で、ちょっと今その算定のほうは、私どもこの事業の中ではしておりません。

〔何事か呼ぶ者あり〕

○農林水産課長（渡辺竜五君） 済みません。「まるさ」と「まるは」の価格差自体、去年は平均単価についてはほとんど差がないという状況だったというふうに記憶しております。

○議長（金光英晴君） 村川四郎君。

○17番（村川四郎君） では、所管ですので、詳しいことは所管でやりますけれども、今現在、羽茂と小木の一部の人が参加して10億ちょっとの「まるは」の柿の市場の売上げがあると。赤泊が入ることによって、多分聞くところによると、二、三億が追加になるというのですけれども、当然こういう統合した大きい施設をつくるということは、さらに15億、20億という米に次ぐ佐渡の代表的農産物をつくるという目標に向かっていくと思うのですけれども、そういう計画はあるわけですか。

○議長（金光英晴君） 渡辺農林水産課長。

○農林水産課長（渡辺竜五君） お答えいたします。

本事業につきましては、CO<sub>2</sub>を削減した中で農業生産を行うという事業で今回採択されたものでございます。その中で農業生産、おけさ柿の生産工程の中でCO<sub>2</sub>を減らす、そのおけさ柿のブランド化を図るということが今回の事業の内容でございますので、環境に配慮したおけさ柿という仕組みの中で、しっかりと販売のほうをやっていくということで考えております。

○議長（金光英晴君） 猪股文彦君。

○18番（猪股文彦君） 国、市合わせて約1億5,000万ですが、6,000万かな、これは総工費幾らに対してどのくらいの割合で補助することになっておりますか。

○議長（金光英晴君） 渡辺農林水産課長。

○農林水産課長（渡辺竜五君） お答えいたします。

今回の選果場の改修設備について、総工費が3億5,700万でございます。その中で国の交付金が1億7,800万で、市の補助金が3,300万という内訳になります。総工費が3億5,700万のその内訳として、国の交付金が1億7,800万で、市の補助金が約3,300万という形で、おおむね事業費の5割が国で、総事業費の

1割ということで佐渡市のほうで助成しているということになります。

○議長（金光英晴君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金光英晴君） 質疑なしと認めます。

議案第148号についての質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第148号は、お手元に配付してあります議案追加付託表その2のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

---

○議長（金光英晴君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

最終日、来週20日火曜日は、午後2時から開会いたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時09分 散会